

## 日本人操縦士の優秀さを証明した戦後 共産圏への「特別ミッション」の成功！

明るい話題が少ない中で、先月には国産大型ロケットH2Bの打ち上げと宇宙ステーションとの見事なドッキングの成功のニュース。そして国産初の中型ジェット旅客機MRJがアメリカの航空会社100機の受注に成功、事業化に弾みがついたというニュースが流され、凄いぞニッポンと我々を勇気づけてくれました。

戦前から日本の航空技術の凄さは零戦などでつとに有名でしたが、占領下でも日本人が活躍していたという話題を聞いたときは、へえ〜と驚いたものでした。その元ネタが高山正之氏の文だったのですが、それが先週発売された週刊新潮「変見自在」に再録されていたので、以下で紹介致します。



この二つのニュースは日本人に夢と希望を与えてくれますね

まことに残念ながら、現在の日本の政府は左翼思想と自虐史観に汚染された政権が誕生して、これでもか！というくらいの反日政策が準備され、「日本終了へのカウントダウン」が始まろうとしています。

外交評論家の加瀬英明氏は、近代日本は明治維新、敗戦と二度の国難を日本人の勤勉さと結束力で乗り切ってきました。しかし、現在は外敵によるものではなく、日本の内側からのもので、日本人自身が割れているという点で最大の国難だ、と繰り返し訴えています。

来たる10.17と10.27に予定されている民主党政権への抗議集会・抗議デモには一人でも多くの日本人が参加して、日本解体反対の声を大きく届けましょう。

### 変見自在 歴史は作られる 高山正之(連載367)

昭和天皇は昭和二十九年八月、北海道を行幸された後、初めて飛行機で羽田にお帰りになった。笑顔でタラップを降りられる両陛下の写が残されている。写真の手前、両陛下をご先導するのが羽田空港長の中尾純利だ。

戦前、96式陸攻で世界一周を果たした操縦士として知られるが、この両陛下のご先導をした時期、もう一つの顔を持っていた。米CIAに属して、共産圏に空からスパイを送り込む特別ミッションの現場指揮官という顔だ。

初陣は昭和二十五年の秋口。ウラジオストックにロシア人スパイを落下傘降下させる仕事だった。機材は真っ黒に塗った米軍のB26マローダーで、操縦とナビゲーションは後に日航機長になる崎川五郎と佐竹仁がそれぞれ担当した。

暗夜、米子を離陸。ソ連側のレーダーを避けるため洋上では超低空で飛んだ。無線は封鎖され、目視と波頭などを利用して偏流を測って方位を取る。ソ連海域に入るポイントが指定されていて、そこに到達すると米潜水艦が真下に浮上し、艦首で進入方位を指し示した。

降下点はルースキー島に挟まれた水道の左手丘陵地で、崎川は一気に百五十メートルまで上昇して反転した。ロシア人青年が降下していく姿を目の端で捉えた。その後、ハバロフスクの奥や樺太、中共のオールドスや満洲などに何回かのミッションがあった。



変見自在は週刊新潮の売りの一つでしょう。単行本も既に4冊目を数えます。

CIAは台湾、ポーランドでも同様のミッションを行ったとテキサス大の調査記録にある。台湾部隊は三機投入して三機とも中共側に撃墜され全滅した。ポーランド部隊十人も同じ運命をたどったという。

結局、操縦技能が抜きんでた日本だけが無傷で残った。表の社会ではすでに日航機が飛び始めていた。以下は崎川五郎の回想だ。

担当官に仕事を辞めたいと伝えた。冷戦のさ中だ。これがばれれば東西の緊張は一気に高まる。秘密保持のために連中が我々を消すことだってあり得た。しかし担当官はそうかと言って一枚の紙に署名しろと言った。秘密を守りますという誓約書だった。

署名してそれで終わり。その後も一切の接触も脅しもなく「ある意味、拍子抜けだった」。この仰天のストーリーは「文藝春秋」の昭和の最終号に書いた。取材したすべてに興奮したが、ただ最後の「誓約書一枚で解放」が暫く引っかかった。彼らが日本人をそこまで信用しているとは思えない。その気になって公表したらどうする気だったのか。

その疑問は南京事件の取材で何となく理解できた。南京陥落後、日本軍は逃げる蒋介石の軍を追って長江を遡った。南京の市民に笑顔が戻ったと朝日新聞が写真付きで報じ、石川達三も『武漢作戦』にその賑わいを書いている。

ところが米国人のマギー牧師とベイツ教授が「日本軍は二万人婦女を強姦し三十万人を虐殺した」と言っただけで南京大虐殺が歴史に定着してしまった。日本人千人の証言よりもいい加減な白人牧師の一言の方が格段の評価を受ける。崎川五郎が何を言おうと米国が否定すれば問題にもならないということだ。

先日の読売に藤崎一郎駐米大使が「パターン死の行進」を謝罪したとあった。これも南京と同じで米側は「日本軍は歩けない者を殴り殺した」「差し入れする原住民を射殺した」とインディアン討伐風の罪状を並べるが、日本側の記録は違う。「炊き出して捕虜に食わせた」「米兵が煙草をくれた」と増田弘『マツカーサー』にある。

死の行進ルートも一度も検証されていない。僅かに笹幸恵女史が「風邪気味ながら」米兵の歩いた半分の日数で歩きましたと「文藝春秋」に載せた。どこが死の行進ですかと。これに米側はすぐ噛みつき、文藝春秋は即座に謝った。白人の意向に逆らってすいませんと。

自虐の半藤路線に行く文春はそれでいい。しかしたかが官僚大使が白人の創った歴史を勝手に承認するのは僭越すぎないか。…

●【討論！】日本解体阻止！どうする!?外国人地方参政権  
1/6 2/6 3/6 4/6 5/6 6/6

## これが正しい歴史、日本が好き日本人は必見！

(遊就館で上映されたが中国、韓国の抗議によって封印された幻の映画です)。

- ニコニコ動画版 凍として愛 1/3 2/3 3/3
- you tube版 凍として愛 1 2 3 4 5 6 7
- 誇り～伝えよう日本のあゆみ～ 1/3 2/3 3/3
- 日本の童謡をいつまでも ふるさとーJAPAN

- 【三橋貴明】マスゴミ崩壊－捏造報道の原因はマスメディアの産業構造
- 【村田春樹】ついに動き出した外国人地方参政権－国体破壊の第一歩1/2 2/2
- 【土屋たかゆき】姿を現わす民主党の左派的政策とマニフェスト偽装問題1/2 2/2

カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(18)

タグ: 変見自在 高山正之 週刊新潮 中尾純利 崎川五郎 佐竹仁 CIA スパイ ソ連 特別ミッション

コメント(18)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **thinking** さん

2009/10/13 08:34

>現在の日本の政府は左翼思想と自虐史観に汚染された政権が誕生して、これでもか！というくらいの反日政策が準備され、

――、ズバリですね、これを民主党に投票された皆様よ、よ～く注目注意して下さいね。民主党に善意を期待して投票された皆様よ、民主党の裏稼業にこそ陰険な民主党の実体があるのですよ！

>現在は外敵によるものではなく、日本の内側からのもので、日本人自身が割れているという点で最大の国難だ、

――、自民党が弱体化した今、正に憂慮すべき事態、憂国の事態です、正に幕末の時代に匹敵の時代です。勤皇か佐幕か！ いや、左翼か、もしくは国体を守る為の、天皇と日本国民を守る保守か！ の時代の到来だと思います。



Commented by **花うさぎ** さん

2009/10/13 09:14

To thinkingさん おはようございます。

>民主党の裏稼業にこそ陰険な民主党の実体があるのですよ！

まさに「地獄への道は善意で舗装されている」でしたね。

>左翼か、もしくは国体を守る為の、天皇と日本国民を守る保守か！ の時代の到来だと思います。

はい、実力行使も辞さない覚悟で日本人は阻止しなければなりません。



Commented by **しばりょう** さん

2009/10/13 12:21

自虐の半藤路線を行く文春はそれでいい。しかしたかが官僚大使が白人の創った歴史を勝手に承認するのは僭越すぎないか…

保守系どおしで、批判しあっても、始まりません。

敵は マルクスレーニン主義で、まとまった、民主政権です。



Commented by **花うさぎ** さん

2009/10/13 14:19

To sibaryou55さん こんにちは。

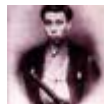
>敵は マルクスレーニン主義で、まとまった、民主政権です。

御意。

ところで半藤一利とか保坂正康って一応保守の分類ですかね？。私は全然縁がないので

すけど(^\_^);。

2009/10/13 14:26



Commented by **しばりようさん**

半藤一利氏は、よくNHKにでますが、よくわかりません。  
文春の編集長って始めて聞きました。  
確かに 結構 自虐史観ですね。

2009/10/13 14:35



Commented by **しばりようさん**

保坂正康も同じく過激な自虐史観の持ち主ですね。  
この方たちは 左翼なのか 保守に必要ない部類ですね。  
文春 10月1日号「書かれざる民主スキャンダル」  
10月8日号「鳩山幸 語られざる血脈、父との別れ」

です。



Commented by **花うさぎさん**

To sibaryou55さん

2009/10/13 15:50

この二人に対する評価は小林よしのりは掲載の漫画で、高山正之氏と西尾幹二氏からは直接聞きました。

保守派のような衣を着ているが、実質は自虐史観の左翼だ！と。定期購読している正論やWILLには一度も登場していないと思います。



Commented by **tropicassoさん**

花うさぎさん、

2009/10/13 20:48

半藤も保坂も左からみたら幾分右側にいるということであって、右側から見たら殆ど左翼と同化してます。現在マスコミが中道路線以左で都合の良い歴史観なので多用していると思います。彼奴等が持て囃されるのが何とも悔しいですね。おまけに、嘘話で印税をガッポリとは頭に来ます！

高山先生とは当地で飲む機会があり楽しくお話を拝聴致しましたことがあります。産経記者時代に羽田空港勤務をご経験されておられるとのお話だったので、航空関連は誠に碩学です。なのでこのエントリーの通りです。

現代の歴史観は白人帝国主義やその勝者が日本を裁いた名残でしょう。2年位前にアメリカで発行された「1421、中国がアメリカを発見した年」という英国海軍の潜水艦艦長が書いた本がベストセラーになりました(邦版単行本も出てます)。

「鄭和旅団」として歴史年鑑に小さく記載されていますが、コロンブスが大陸発見する70年も前に中国王朝使者船団が発見しているという説を、流石船乗りの見識でそれが正しいという説には非常に説得力があります。コロンバス・デイをアメリカが大っぴらに祝わなくなったのはこの説に由来するとか聞いたことがあります。

コロンバスがアメリカ大陸発見1492年というのは白人が作った世界の歴史定説そのものです(当時のスペインは超大国ですが、それ以上に全てのインテリジェントと財宝が集結していたのは嘗ての中国でした)。喩え事実でも中進国の中国を今更先進国と評価する筈ありません。ただし、100年の計で考える強かな中国人のことでですから、50年後位には無理やり改定させる可能性はありますね。

一方の日本と言えば、日本歴史の事実を角栄以降歴代自民政権が正しく伝えなかったことの大きな代償の結果ですね。

結局、日本は総理も外務省も悪いと謂われて、何も言い返せないで来た姿勢が今日の欧米、特定アジア、アセアンの一部に逆手に取られてしまっています。



Commented by **花うさぎさん**

To tropicassoさん こんばんは。

2009/10/13 21:10

>現在マスコミが中道路線以左で都合の良い歴史観なので多用していると思います。

なるほど、そういうことですか？。

>嘘話で印税をガッポリとは頭に來ます！

そういう本を買う人が多いと云うことですね。

>航空関連は誠に碩学です。なのでこのエントリーの通りです。

へ～、羽田空港勤務ですか？。

>説に由来するとか聞いたことがあります。

これははじめて聞きました(--).

>何も言い返せないで來た姿勢が今日の欧米、特定アジア、[アセアン](#)の一部に逆手に取られてしまっています。

情けないし悔しい。はやく外交を本来の国益重視路線に戻したいものです。



Commented by [しばりよう](#) さん

2009/10/13 21:22

To 花うさぎさん

>To sibaryou55さん

>

>この二人に対する評価は小林よしのりは掲載の漫画で、高山正之氏と[西尾幹二](#)氏からは直接聞きました。

>

>保守派のような衣を着ているが、実質は自虐史観の左翼だ！と。定期購読している正論やWILLには一度も登場していないと思います。

こんばんわ。

いつも、良いお話ありがとうございます。

程度の低い 建国たかが60年の中国に、いいように やられている日本のマスコミ、言論界に、失望します。

勇気を持ってなぜ反論できなかったのでしょうか。南京虐殺の虚構 従軍慰安婦の嘘に対して、

今の政権をひっくり返す、気概があるのか、発行部数を増やすだけのことなのか、週間文春の今後、よく見極めていきます。

文春が、麻生政権に対し どういうスタンスだったのか、購読していないので、わかりませんが、今の民主批判と同じスタンスであれば、まあ、部数拡大のためと、思わざるをえませんが。



Commented by [花うさぎ](#) さん

2009/10/13 22:17

To sibaryou55さん

>日本のマスコミ、言論界に、失望します。

>勇気を持ってなぜ反論できなかったのでしょうか。

戦後のGHQの占領政策、[WGIP](#)でも判るように左翼が主流でここまできたという歴史がありますからね。

>今の民主批判と同じスタンスであれば、まあ、部数拡大のためと、思わざるをえませんが。

商売ですから「売れるものづくり」は基本ですが、それが亡国売国反日に繋がるようでは会社の存続そのものが問われるでしょう。早く一般国民の覚醒を促したいものです。



Commented by [しばりよう](#) さん

2009/10/13 22:35

文春まで、自虐史観であれば、お先 真っ暗です。

司馬氏の坂の上の雲が、日本人に勇気を与えたのは、事実です。

たった一人で日本人に自信をよみがえらせた司馬氏はすごいです。

自分を筆頭に、力不足に反省の日々です。

Commented by [花うさぎ](#) さん

2009/10/13 23:28



To sibaryou55さん

2009/10/14 03:19

>司馬氏の坂の上の雲が、日本人に勇気を与えたのは、事実です。  
>たった一人で日本人に自信をよみがえらせた司馬氏はすごいです。

はい、何の異論もありません。

日本が生んだ最高の作家です(^ ^)。

Commented by **thinking** さん

2009/10/14 06:44

To 花うさぎさん

&gt;To tropicassoさん こんばんは。

&gt;

>>現在マスコミが中道路線以左で都合の良い歴史観なので多用していると思います。

&gt;

>なるほど、そういうことですか？

&gt;

>>嘘話で印税をガツポリとは頭に來ます！

&gt;

私も、この二人の言動や出版の本には、直感的に違和感を覚えて、聞いていて、頭に來ます。しかし、文春や左翼のマスコミに人気があるようで、講演に呼ばれたり本が出版されたりで、なかなかの商売人だ。自分が、日本の歴史の正しい審判人だという思い上がりだが、腹立たしく感じますね。日本の行く末を心配するのではなく、日本を愛しているのでは無く…。鳩山首相は友愛と称して、朝鮮や中国には友愛でしょうが、日本には友愛なのでしょうか？ アメリカには友愛なのでしょうか？ 神武天皇即位の時代よりある、膨大な日本の過去に友愛を持ってなくて、日本を愛国せずして、友愛というのは一つのレトリックの証拠ではないのか。それでは友愛とは、何とも虚しい共産主義的社会的なスローガン、プロパガンダではないのでしょうか？

Commented by **花うさぎ** さん

To thinkingさん おはようございます。

>自分が、日本の歴史の正しい審判人だという思い上がりだが、腹立たしく感じますね。

へえ～、秦ながしとか云う人が「史実は確定している」というのとよく似ていますね(^ ^)。

>日本を愛国せずして、友愛というのは一つのレトリックの証拠ではないのか。

とにかく鳩山首相は歴代の中で一番「日本」という言葉使いが少ないと感じています。

>それでは友愛とは、何とも虚しい共産主義的社会的なスローガン、プロパガンダではないのでしょうか？

やろうとしている政策を見るとその通りですね。今の状況は中国共産党、朝鮮労働党と同じで、党が政府を支配する一党独裁に限りなく近づいているという印象を強くします。

Commented by **tropicasso** さん

2009/10/14 11:30

To 花うさぎさん、横レス失礼します。

To thinkingさん

鳩山首相は友愛と称して、朝鮮や中国には友愛でしょうが、日本には友愛なのでしょうか？ アメリカには友愛なのでしょうか？ 神武天皇即位の時代よりある、膨大な日本の過去に友愛を持ってなくて、日本を愛国せずして、友愛というのは一つのレトリックの証拠ではないのか。それでは友愛とは、何とも虚しい共産主義的社会的なスローガン、プロパガンダではないのでしょうか？

&gt;

初めまして、いつもご貴殿の書き込み拝読しております。日の丸のアイコンよく出来てますね.m(^ ^)m

仰るとおりで、全く同感です。鳩山の友愛精神の連呼には違和感というか怒りを感じます

ね。昭和30年代に話題に上った世界共通語 エスペラント語を流行らせようと言った発想と同根です。国家の成り立ち、歴史、文化を全く無視した薄っぺらい空想で愚かな理想主義です。

結局、こういう非現実的なことには皮肉にも特亜や欧米で賛同者は出てきません。

鳩山家はFree Masonだと聞いたことがあります、つまり彼らが信じる何らかの思想・宗教観に基く原理主義者なんでしょう。ですから、雨が降ろうが槍が降ろうが、博愛一点張りです。

映画「悪魔と天使」にも描かれている通り、如何なる宗教でも単なる博愛や慈悲だけで今日存在している訳ではありません。その過程には相当な流血の歴史があります。

私は「戦争とか戦いというのは人間の原罪」ではないかと残念ながら思っています。博愛(Fraternity)なんていうのは無いものねだりなんでしょうね、結局は。

フランス三色旗(自由、平等、博愛)の由来も永遠の課題だからです。

オバマが11月に来日するそうですが、広島・長崎訪問するか？ 行ったら何を演説するかが見ものです。(^^);



Commented by **thinking** さん

To tropicassoさん

>To 花うさぎさん、横レス失礼します。

>

>To thinkingさん

>

>鳩山家はFree Masonだと聞いたことがあります、

成る程、これは興味津々だ。

僕は、Free Masonに興味を抱いて、少し、その関係の本を買って読んだのだが、その組織の発生は確かなのだが、問題は、どの程度、地下組織で活躍しているかだと思うが、結局は少し位の本では良く分らないが……。しかし何でも、狂信者という者はいる物だが、鳩山首相が何かの狂信者では、ない事を、祈りたいが……。



Commented by **tropicasso** さん

thinkingさん、

鳩山家が絡んだFree Mason研究の続編が出来たら公開して下さいね。

朝鮮系の奥方と謂い、総理大臣閣下と謂い、変な組合せですが、一般日本人がその異変に気が付かない程、感受性を退化してしまっているのは嗚呼ですね。

2009/10/14 12:51

2009/10/14 17:27